

暮らしを支える水道水

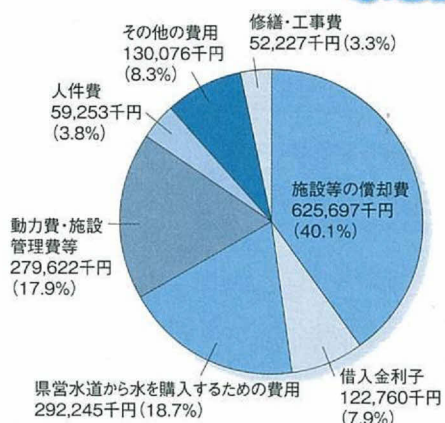
水道事業の経営は、市民の皆様からお支払いいただいた水道料金収入等で経費をまかなう「独立採算制」を基本としています。

安全な水道水を安定してお届けするために、水道施設の整備を促進するとともに、老朽化した水道管を更新するための布設替工事を引き続き行ってまいります。

また、平成26年度から地方公営企業会計制度が改正され、新しい会計基準で予算を作成しました。

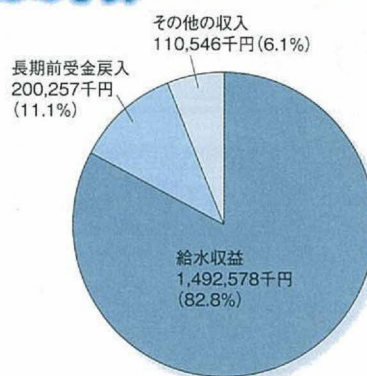
平成26年度予算の概要

水をお届けするための予算



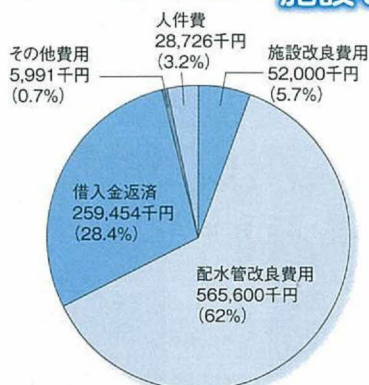
支出(総額1,561,880千円)

収支差引 241,501千円



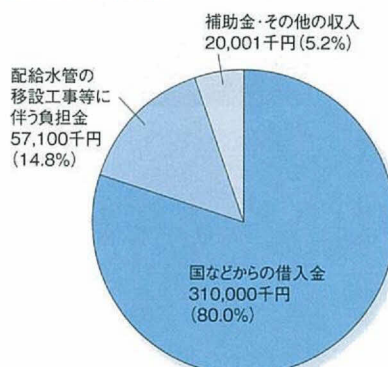
収入(総額1,803,381千円)

施設を維持するための予算



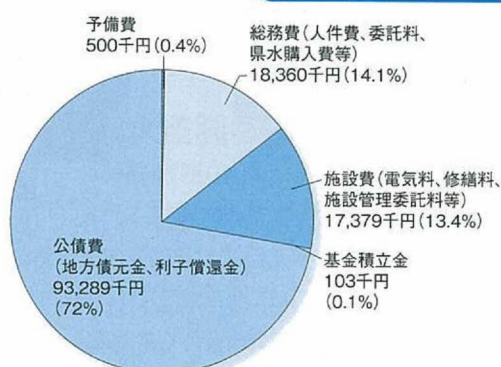
支出(総額911,771千円)

不足額524,670千円は当年度分損益勘定留保資金などで補てんします。

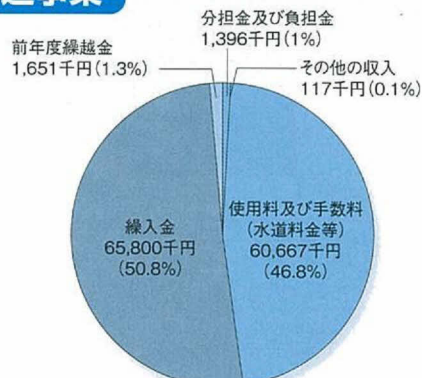


収入(総額387,101千円)

南河原地区簡易水道事業



支出(総額129,631千円)



収入(総額129,631千円)